



週報



地区テーマ
友だちをつくろう

入間ロータリークラブ

2020-2021 RI 会長:ホルガー・クナーク RI2570 地区ガバナー:相原 茂吉 会長:忽滑谷明 幹事:繁田光

第 12 号 3151 回例会 2020 年 11 月 5 日 (木)

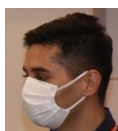
<ビジター・ゲスト>

入間南ロータリークラブ

パスト会長 小林 昌幸 様
米山記念奨学生

ブサル・リラ バルラブ様

地区大会に参加して米山奨学金活動では沢山の募金が集まりました。ありがとうございました。



<<今月のお祝い>>

会員誕生日	関谷永久君
夫人誕生日	白幡レイ子様 馬路清美様 奥富恵美子様
結婚記念日	後藤賢治君 白幡英悟君 宮寺成人君 滝沢文夫君 水村雅啓君 細田浩司君 天野真治君 齋藤栄作君

<❖会長の時間❖>忽滑谷明会長

11 月 3 日「ウエスタ川越」に於いて地区大会が開催されました。午前中の本会議にて、各種委員会報告また大会決議案の審議及び採択が行われました。



午後の式典第 1 部では田中久夫国際ロータリー会長代理ご夫妻、大野元裕埼玉県知事、川合善明川越市長を招きそれぞれご挨拶をいただきました。田中久夫 RI 会長代理には最近の RI の変化について、主に RI 戦略計画を説明されました。2017 年の RI 理事会の新ビジョン声明の冒頭の言葉、「私たちは、世界で、地

域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」を取り上げ、新ビジョン達成のための今後 5 年間の行動計画を「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」とし、この計画の実現を促すことによって、より力強く効果の高いロータリーの未来を次世代のリーダーと後世の人びとに残すことが出来ると唱えました。ロータリーの中核的価値観として、今日の世界は 1905 年の世界と同じではなく奉仕の新たな機会が生み出されており、不変なのはロータリーの親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップに対するニーズであるとも説明されました。

記念公演では、「夢に勇気を～人生のエベレストを目指して」と題し、北海道からリモートで三浦雄一郎氏、会場で息子さんの三浦豪太氏の講演をお聞きしました。

式典第 2 部では、地区内各クラブ紹介、各種表彰が行われその中で大会記念ゴルフコンペで入間 RC が団体 2 位、繁田光幹事が個人 2 位の表彰をいただきました。次年度地区大会ホストクラブ挨拶では、水村 GE、齋藤栄作次年度地区大会実行委員長、吉沢誠十会長エレクト、そして細淵、木下、後藤賢治会員に登壇いただき、次年度の地区大会開催を 2022 年 3 月若しくは 4 月に開催、場所は未定とご案内いたしました。次年度の地区大会開催にあたり会員の皆様のご協力をお願い致します。

■ ■ 講 師 卓 話 ■ ■ ■

《ホテルと新型コロナウイルス対策》 入間南ロータリークラブ

小林 昌幸 様

コロナ感染者については、申し訳ないのですが医療従事者は防ぐことが出来ない可能性もありますが、その家族は家庭内感染を防ぐ為には、ホテルというのは最適であるというのは考えていました。そこで市長に相談し、保健所を通して県に話を持って行ったわけで、そこには面制くさいという感覚はありましたが、大変な事をしているという感覚はもちろんありませんでした。

個人のモットーとして「責任感と危機感を持っていれば大胆なことが出来、それをスピード感をもってやる」という事ですが、逆をいえば現在は「危機感も責任感もなく、することと言えはいつも通り、時間をかけてやる」というのが良く見かけられると思いますが、その逆という事です。

ここで新型コロナウイルスについては、皆さんご存知かとは思いますが、ちょっと復習をしてみたいと思います。新型コロナウイルスについては、「新型コロナウイルス制圧アクトフォース」というサイトをご覧になれば分かるかと思いますが、良かったら後で見てください。

12 月末の段階で、中国の医師から警告があり、12 月末には台湾で人・人感染があるとWHOに報告しましたが、WHOは1月中旬に人・人感染はないと発表。2月に「ダイヤモンド・プリンセス」から感染者が出たのはご存知かと思いますが。感染元は、料理のバイキング方式の器具らしいとの情報もあります。

1 月 28 日WHOが中国の対応は素晴らしいと発言。1 月 29 日にホテル三日月が191 名受入れ。3 月 1 日 通常営業へ。



この時に税務大学校にも感染者を収容致しましたが、この時には入間第一ホテルには県から電話。「受け入れてもらえないか」という電話がありました。基準として東京都はホテルの部屋数は東京都が 200 部屋以上、埼玉県は 150 部屋以上のホテルという基準があったようです。

2 月 13 日付で東京都医師会が、新型コロナウイルスはインフルエンザ程度だという事を文章で発表現在削除。

4 月 6 日 埼玉県ホテル旅館組合 文章で感染者の受入れ拒否

その後、埼玉県内では、白岡市に住む1人暮らしの50代の会社員男性が、そして、東松山市に住む男性の容態が急変し死亡した事を重く感じ、大野埼玉県知事は軽症者の自宅待機から今後は埼玉県内のホテルを借り上げ1000室のベッドを確保し、ゴールデンウィーク明けまでに自宅待機の患者をできる限り宿泊療養へとすると明らかにした。

ホテルには昼間は医師と24時間体制の看護師が常駐することから、感染者の容態が急変した際に迅速な対応がとれることになる。4月に所沢市では、老人ホームを中心に130名の感染者を出した。入間市では3月10日に感染者第一号が発生。

- ・4月10日ホテルを使う方向
- ・4月14・15日 田中入間市長に相談。
- ・4月15日狭山保健所に行き、安全確保がされるのなら話のテーブルにつく事を伝える。

<感染防止の取組>

- ・療養者は宿泊施設まで専用の車両で移動します。
- ・療養者が宿泊施設の外に出ることはありません。
- ・療養者が外部の方と面会することはありません。
- ・療養者が宿泊施設のスタッフと接触することはありません。
- ・宿泊施設から生じるゴミは感染性廃棄

物として県が適切に保管・処理します。

- ・部屋は消毒しなければ、一度使えば使わない。

- ・掛け布団・シーツ・タオル類は使い捨て。

4月15日

アパホテルさいたま新都心駅北確保

4月24日

県の担当者が来て、打ち合わせ

知事が1000室確保すると会見

4月29日

県担当者よりテレビ埼玉で入間第一ホテルの名前が出るので、了解を得る電話あり。テレビでは県内東西南北にホテルを確保したとの報道

5月1日

知事の会見で入間第一ホテルを確保したと発表。ホテル確保のため楽天トラベル等を使う

5月10日

初めての感染者が来る

6月11日

知事が狭山保健所を慰問

現在は、1月末まで感染者受入れ要請を受ける。11月から運営は民間に移行の方向です。実際には、県庁の人が始めは2つの部からチームを組んで来て、同時に体温計100本を始めとして多くの備品が準備された後、防護服が届き、その日の内に初の感染者が来ていますので、どれだけ準備が大変か分かるかと思います。弁当は料飲組合に紹介してもらい持って来てもらってしまして、大変助かっています。

初めは感染者が少なかったが、感染者の増大により徐々に増えて行った。一度だけ夜間感染者の容態が悪くなり救急搬送されたことがあります。今後、終わることを頭に入れて行動しなければならず、大いに頭を悩ます事かと考えています。

<幹事報告>

繁田光幹事

理事会での協議事項

- ①12月、11月のプログラムについて

12/3(木)12時30分

西山荘ホール

12/17(木) 西山荘ホールにて開催

- ②令和3年1月14日・1月28日(木)よりまるひろ7階さくら草ホールにて開催することを承認。

<報告・予定>

1. 12/5 第2回公共イメージセミナー 関谷会員
2. 12/6 米山記念奨学会第2回カウンセラー会議 滝沢会員
クリスマス会
忽滑谷会員 滝沢会員 一柳会員 リラ君
3. 11/11 入間市表彰審査会 忽滑谷会員
4. 今月のロータリーレート 104円



●委員長報告

[会報雑誌委員会]

白幡英悟委員長

ロータリーの友 11月号

今月はロータリー財団月間です。

- ❖横組み 7 ページからグローバル補助金を使ったプロジェクトの記事がありますが、9 ページに財団寄付に関するシェアシステムの説明が載っていますのでロータリアンとして理解しておいてください。

- ❖横組み 18 ページからはコロナ禍の例会についてのアンケート結果が載っています。入間南クラブさんの回答が大きく太字で紹介されています。

- ❖横組み 35 ページからは連載企画のポール・ハリスとロータリーの漫画が掲載されています。シカゴに移ったポール・ハリスがいよいよロータリークラブを考え付くまでのお話になっています。

- ❖縦組み 14 ページ。川柳のコーナーでは入間南クラブの大河内会員と大野会員のお二人の句が選ばれています。



【プログラム委員会】 金井祐一委員長

12月3日は12時半よりインフルエンザ予防接種実施、17日は18時よりクラブ年次総会ですので皆様出席宜しくお願い致します。詳細につきましては事務局よりご連絡いたします。宜しくお願い致します。

【吉沢誠十エレクト】

地区大会での話の中で、2019-2020 年度一年間で日本の全 34 地区での会員は 43 人の増加で、減少数は 2,332 人で純増が -2,289 人という事で会員が減っていることを危惧していました。皆さんも一人 1 人草の根で会員を増やしていきましょう。



■回覧、配布物

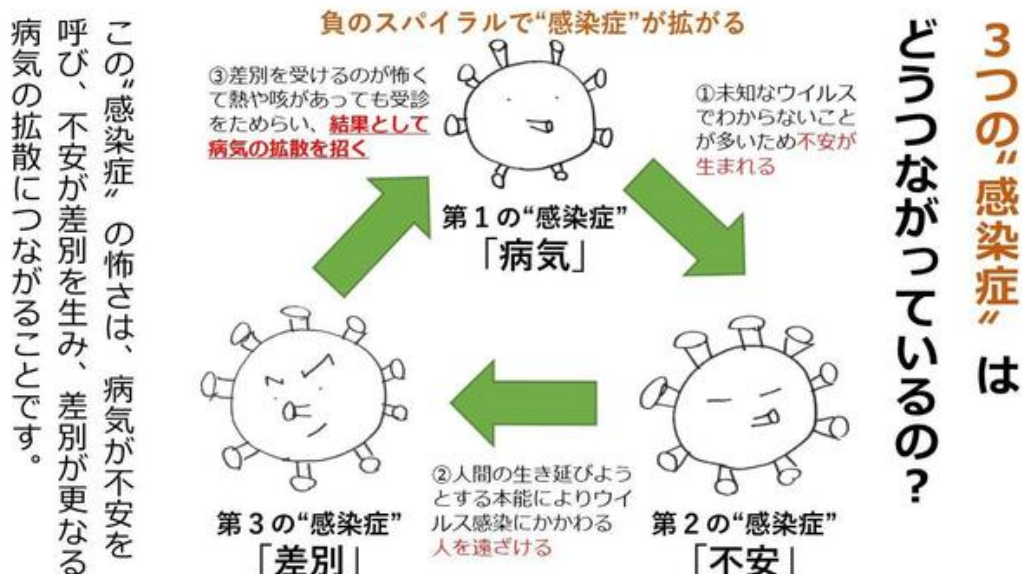
- ① ロータリーの友 11 月号
- ② ロータリー財団海外派遣奨学生募集
ポスター掲示のお願い
- ③ End Polio Now リソースのご案内
- ④ バギオだより 11 月号
- ⑤ 大相撲入間場所巡業中止のご案内
- ⑥ 他ロータリークラブお知らせ
- ⑦ 入間クラブ週報 10・11 号

<ニコニコBOX> 一柳達朗副 SAA

- ★小林様、卓話宜しくお願い致します。
「忽滑谷明君、繁田光君、吉沢誠十君、細淵克則君、晝間和弘君、田中快枝君、細田浩司君」
- ★小林様、卓話宜しくお願い致します。久しぶりに例会出席させて頂きました。
「吉永章子君」
- ★地区大会のゴルフ大会で個人準優勝しました 昨年は優勝でした。
「繁田光君」
- ★長男が入団している軟式少年野球チームが武蔵野市西部リーグで 32 年ぶりに優勝しました。今度は東西対抗決勝リーグに進みます。
「一柳達朗君」

本日¥53,000

累計¥285,313



発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0005 入間市宮前町 1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
■例会場：丸広百貨店入間店 6 F バンケットホール Tel. 04-2963-1111
■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：白幡英悟

